

目 次

1. インストールと環境設定	2
2. WIT 販売システムの起動	12
3. WIT 販売システム内での設定	14
4. ReportsMagic の使用に関して	17
5. RIA Server 版を使ってテストする場合	18
6. WIT 販売システムが起動しない場合	22
付録 カーソルのフォーカス色を変える	23

第1章 インストールと環境設定

本システムは、Magic xpa 4.6 用の学習教材(サンプルプログラム)として作成いたしました。ファイル本数およびプログラム本数が多いため、体験版では動作しませんので、必ず、開発版をご用意下さい。製品付属の CD-ROM の中身については、以下のようになっています。

ファイル名(フォルダー名)	内 容
WitRC40.zip	本システム一式の圧縮モジュール
インストールガイド	本書
操作ガイド	本システムの操作説明書
開発者ガイド	開発者向けの解説書
ReportsMagic 体験版フォルダー	ReportsMagic 体験版

1-1 前提条件

本システムを実行するためには、以下の環境が整っていることが前提条件になります。

- ・「Web サーバ (IIS:Internet Information Service)」(必須)

Windows 8/10 においては、デフォルトでは IIS が有効になっておりませんので、有効にして下さい。IIS のどの機能を追加するかは、Magic xpa のインストールガイドの最後の方(OS の環境設定)に載っています。

- ・「.NET Framework 4.0 以上」(必須)

Magic xpa は .NET Framework を必要とします。RIA アプリケーションを実行するクライアントマシンおよび開発マシンにおいて .NET Framework 4.0 以上を有効にして下さい。

- Windows 8/10 においては .NET Framework がデフォルトでは無効になっていますので、コントロールパネルの「プログラムと機能」の「Windows の機能の有効化または無効化」で有効にして下さい。

- Windows Server においては、サーバマネージャーの「機能の追加」で .NET Framework を有効にして下さい。

- ・「Magic xpa 4.6 開発版」(必須)

プログラム本数の関係上、体験版のライセンスでは動作しません。

- ・「Pervasive PSQL v12 以上」(必須)

製品付属のデモデータファイルは全て Pervasive ファイルです。

- ・「ReportsMagic 体験版」(必須)

印刷ツールとして ReportsMagic を使っています。

体験版を使用しているため、プレビューする際に「体験版」であることのメッセージが常に表示されます。

また、帳票の上部に「Magic Software Japan」、中央部に「Sample」の文字が表示されます。

- 「PDF ファイルを出力するソフト」(必須)

帳票類のほとんどは、PDF に出力してから画面に表示していますので、PDF を出力するソフトが必要です。ただし条件として、PDF ファイルを決められたフォルダー内に自動出力できる機能を持っているものでなければなりません。(例: Adobe Acrobat XI、Sky PDF)

- 「インターネットに繋がっており電子メールが送信できる環境」(必須ではありません)

得意先の担当者宛てに電子メールを送信する箇所があります。(送信しないのであれば環境をセットする必要はありません)。電子メールを送信する箇所は、以下の 2 ケ所です。

「見積書メール送信」、「商品発送通知メール送信」